

2026

3

| 企業型DCで安心の生涯設計！ |

Newsletter



企業型DCとは何か — 制度だけでは差がつかない。設計が決まる

💡 企業型DCのメリット

企業型DC（企業型確定拠出年金）は、**企業・従業員双方にメリットがある制度**です。

【企業側】◎追加原資を必要としない、社会保険料の負担軽減につながる場合がある（選択制の場合）

◎将来の退職金支払を平準化でき、一時的に多額の支出が発生するリスクを回避できる

◎従業員の福利厚生を充実させ、採用力強化・定着促進につなげることができる

【従業員側】◎所得税・住民税、社会保険料の負担軽減につながる場合がある（選択制の場合）

◎無理なく資産形成を始められる

◎いたずらに将来不安に怯えることなく、毎日を生き生きと暮らすことができる

🔍 企業型DCとは何か？

企業型DCは、**従業員の資産形成のために企業が用意する制度**です。ただし、重要なのは**制度そのものではなく“中身”**。どのように設計し、どう伝え、どう活用するかによって結果は大きく変わります。

⚠️ 直接申し込みの落とし穴

金融機関に直接申し込むことも可能ですが、実務面ではいくつかのハードルがあります。**就業規則や退職金規程の整備、給与システムの設定変更、従業員への制度説明と理解促進、社内運用フローの設計（申請・変更・管理）**など、企業ごとの状況に応じた設計が必要になります。

その結果、「**導入しただけで運用が止まる**」「**従業員に十分に理解されない**」といったケースも見られます。

また、金融機関によっては自社の投資商品を前提にするため、選択肢が限定される傾向があります。

👉 私たちの役割

当社は、導入すべきかどうかの判断段階から寄り添い、各企業の事情に応じた制度設計に加え、就業規則・退職金規程の整備、給与システムの設定変更、従業員への制度説明・理解促進、社内運用フローの構築から、実際の制度運用（入退社対応・各種手続き）まで一貫して対応しています。

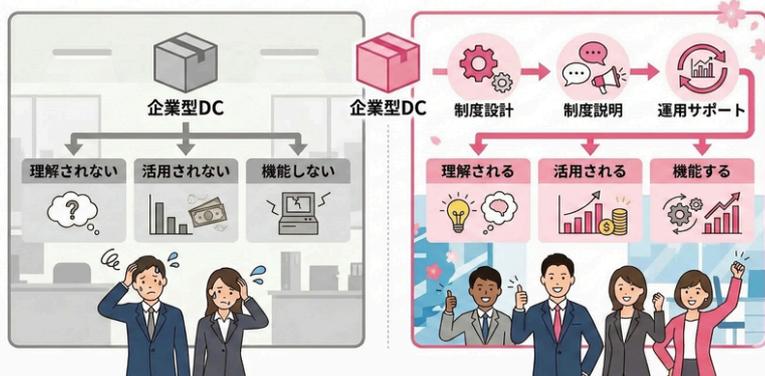
👉 企業ご担当者様は、入退社のご連絡など

最小限の対応のみで運用が可能です。

企業型DCは、「導入する制度」ではなく

「**機能させる仕組み**」です。設計次第で、その価値は大きく変わります。

同じ制度でも、結果は設計で変わる



🔔 次号予告（2026年4月号）

企業型DCは、「運営管理機関」「資産管理機関」など、複数のプレーヤーによって成り立っています。しかし、「誰が何をしているのか分かりにくい」という声も少なくありません。

今回は、この分かりにくい仕組みを整理し、企業型DCの全体像をシンプルに解説します。



企業型DC
特設サイト

CLICK



資料請求は
こちらから

CLICK



マンガが動画になりました！

企業型DC導入支援実績 **1,000** 社！

SOKEI Group

SOKEI DC Alliance

株式会社マウンティン

03-3911-4649

401k@mountain.co.jp

CLICK